

直江地区自治協会だより

令和4年6月20日
直江地区自治協会
事務局:直江コミュニティセンター
TEL:72-5282 Fax:72-5286

地域の皆様には、日頃より直江地区自治協会の活動にご協力いただきありがとうございます。自治協会は、現在、地域づくり支援活動団体と29自治会で組織していますが、地域づくりには、自治協会のほかにもたくさんの皆さんに関わっていただいています。皆様に感謝申し上げます。

直江地区は、4月末現在の人口が約4,000人、世帯数は約1,600で、人口・世帯数共に増えている市内でも少ない地域です。また、医療・福祉施設の充実、製造業を中心とした企業の立地、山陰道や空港等の交通網、豊かな自然や歴史・文化等多くの良さがあり、これから発展する可能性のある地域です。しかし、一方では少子高齢化に伴い、地域活動の基本である自治会の持続に関わることや役員・会費等の負担に関わること、地域活動の担い手確保等の課題が顕在化しています。こうした地域課題への対応や地域のよさを生かしたまちづくりを進めるためには、自治会・自治協会・地域づくりに関わる団体がそれぞれの立場で考えていく必要があると思います。すでに一部自治会では、下記のような取組が進められています。こうした取組もヒントにして、それぞれの自治会においても、実情に応じて今後の自治会の在り方や活動について考えていただきたいと思います。

- 外国人住民の自治会加入について検討委員会を設置して具体的に検討する
- 新たに住まいされた方を対象に準会員制を試行する
(3年期限で自治会活動を経験してもらい、その後自治会加入を判断してもらう制度)
- 自治会活動についてアンケートを実施し、自治会員の意向に沿った改善を行う
例:会費や負担金納付を個別集金から振り込みに変更
- 高齢者世帯への対応として、80歳以上は役員を免除することや〇〇歳以上は退会を認める



自治協会総会(4/16(土))での意見交換

自治協会総会では地域各団体より会費や寄付金についてのお願いがありますが、自治会長さんより次のような意見をいただきました。

- ・自治会加入世帯と未加入世帯で会費負担等についての不公平を感じる
- ・会費や負担金を依頼する団体は本当に必要な額を精査し、できるだけ減額化に努めてほしい
- ・納付された会費の適正な執行に努めてほしい
- ・会費の使途が従前通りで硬直化している。環境活動のようにこれから必要な活動への補助も必要だと思う

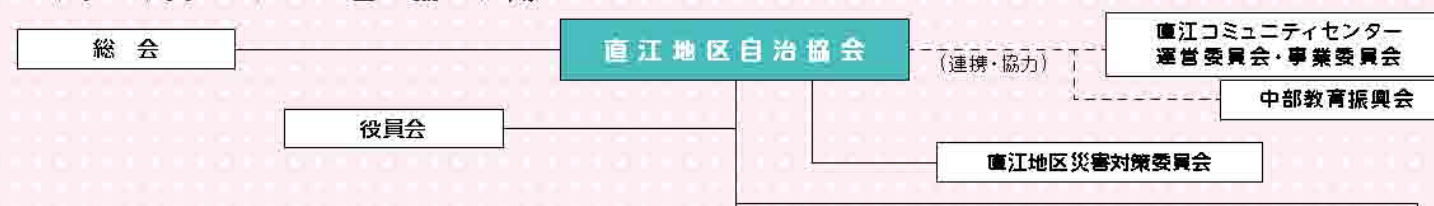
皆様からいただいている会費等は、相互に地域活動を支えることや地域での子育て支援につながっています。一方、本来公費で行う部分を地域で負担しているのでは?自治会加入世帯だけが負担しているのでは?という思いがあるのも尤もだと思います。ただ、新しい戸建て団地や集合住宅で新たに自治会ができたり自治会加入世帯が増えたりするのは難しいのが現状で、既存の自治会の皆様をお願いをしています。負担については皆様の納得感が何より必要だと思います。今後、負担金の精査や使途の妥当性等について各団体と話し合いを進めたいと考えています。



自治協会総会の様子

近年、直江地区でも地域活動に参加する方の高齢化が進み、地域づくり団体の持続や次世代への引き継ぎが課題になっています。そのため、「(地域活動を)知ってもらおう」ことから、「(地域活動に)関わってもらおう・参加してもらおう」ことにつながる活動が大事だと思っています。地域づくりを行うのはそこに住んでいる人です。身近な自治会活動や地域団体の活動にできることから参加していただきますようお願いいたします。

令和4年度 直江地区自治協会組織図



地域づくり支援活動団体					
安全	健康	まちづくり	生活環境	福祉	子育て支援
<ul style="list-style-type: none"> ○出雲市消防直江分団 ○直江地区消防後援会 ○直江・久木防犯連合会 ○出雲市交通安全協会直江久木支部 ○出雲市交通安全対策協議会直江久木支部 	<ul style="list-style-type: none"> ○直江体育協会 ○直江地区健康づくりの会 	<ul style="list-style-type: none"> ○直江地区人権・同和教育推進協議会 ○ひまわりグループ ○なおえ夏祭り実行委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ○直江地区土木委員会 ○出雲市環境保全連合会直江支部 	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員児童委員協議会直江支部 ○直江地区社会福祉協議会 ○更生保護女性会直江支部 ○直江地区寿昌クラブ 	<ul style="list-style-type: none"> ○直江地区青少年育成協議会(子ども見守り会・青パト隊) ○直江親子会 ○中部小学校児童クラブ運営委員会

令和4年度 直江地区自治協会役員

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	石原 順	副会長	上野 達雄	副会長	松山 宏	副会長	石倉 奈津江
理事	上野 祐司	理事	上代 真弓	理事	渡部 竜男	理事	新宮 和男
理事	角田 彰	理事	藤江 浩貴	理事	水 彰弘	理事	上野 茂
理事	佐藤 文男	理事	浅野 静枝	理事	江角 周一	理事	武部 真二
理事	原田 明宏	理事	田 和 貴	理事	ISHIZUKA DANILU MINORU		
監事	小竹原 恵実子	監事	荒木 順一	監事	戸田 勝久	事務局長	武部 純美

令和3年度 直江地区自治協会決算書

費目	予算額	決算額	増減(△)	概要
繰越金	330,975	330,975	0	前年度繰越金
助成金	721,760	719,680	△2,080	中部教育振興会より(1戸1,040円)
雑収入	10,265	16,743	6,478	行政事務委託料・コピー代・貯金利息
合計	1,063,000	1,067,398	4,398	

費目	予算額	決算額	増減(△)	概要
事務費	30,000	17,005	△12,995	印刷費・通信費・事務用品等
会議費	40,000	13,402	△26,598	総会・役員会・三役会・監査会
事業費	200,000	127,269	△72,731	まちづくり懇談会・自治協会だより・地域づくり支援活動団体助成・直江ふるさとマップ・挨拶運動啓発費
運営協力費	590,000	381,889	△208,111	直江コミュニティセンター運営協力
負担金	10,700	10,500	△200	自治協会連合会負担金
旅費	15,000	15,000	0	自治協会連合会各種会議へ参加旅費
災害対策費	100,000	87,617	△12,383	災害対策委員会・防災研修会・啓発活動・災害時備蓄品
予備費	77,300	0	△77,300	
合計	1,063,000	652,682	△410,318	

(収入合計) 1,067,398円 -(支出合計) 652,682円 =414,716円
取次残額 414,716円は次年度に繰越します

直江地区自治協会の運営費は、中部教育振興会を通して1戸1040円を会費としてご負担いただいています。3年度決算は、コロナ禍により活動の制約があったため繰越額が当初より多くなりました。また、「災害対策費」は、防災研修会(6月)、文化祭防災啓発展示(10月)、災害時備蓄品準備等に使用していただきました。また、香典返し寄付金を特別会計として運用しています。3年度は388,000円のご寄付をいただき、12団体に助成を行いました。4年度に711,079円を繰越、13団体に助成を行います。皆様のご協力に感謝申し上げます。

文責 石原 順

コミュニティセンター報

なおえ

な かまを う えんする が おの まちづくり

いっしょに進もう! みんなでまちづくり!

発行/直江コミュニティセンター TEL:72-5282 FAX:72-5286
E-mail:naoe-cc@local.city.izumo.shimane.jp

直江地区の世帯と人口

令和4年5月31日現在

世帯数.....1,664

人口.....3,975

(男性).....2,005

(女性).....1,970

直江コミセン 検索

直江地区自治協会総会

令和4年度の自治会長の皆様にご出席いただき、宮農総合センターにて直江地区自治協会総会が開催され、令和3年度の事業報告・決算報告及び、令和4年度の事業計画・予算案が上程され承認されました。自治会長の皆様、一年間よろしくお願いたします。



令和4年度役員

コミュニティセンター運営委員会 ※太文字は新任									
会長	新宮 和男	副会長	松山 宏	委員	石原 順	委員	浅野 静枝	委員	江角 周一
委員	川島 幸男	委員	福田 真二	委員	井原 幸子	委員	武部 真二	委員	上野 茂
委員	原田 明宏	委員	荒木 信博	委員	山根 悟				
委員	大場 康正								
監事	佐藤 文男	監事	山根 悟						

コミュニティセンター事業委員会 ※太文字は新任

部	委員長	副委員長	部長	副部長	部長	副部長
総務部	武部 純美	角田 彰	伊藤 雅之	黒田 富広	原田 明宏	武部 真二
高齢者・子ども支援部	伊藤 雅之	黒田 富広	原田 明宏	武部 真二	川島 勇人	藤井 幸司
地域活世部	原田 明宏	武部 真二	浅野 静江	山根 悟		
スポーツ・レクリエーション部	浅野 静江	山根 悟	伊藤 和弘			
健康・生活部	伊藤 和弘		黒田 福子	青木 和子		
関係団体代表	黒田 福子	青木 和子	荒木 信博	水 彰弘		
	水 彰弘		松山 勇一	陰山 功一		

出雲市環境保全連合会 直江支部 ※太文字は新任

会長	角田 彰	副会長	山根 悟	副会長	杉谷 博章
理事	玉田 貴也	理事	江角 利夫	理事	岡 潤
理事	福山 ひと美	理事	武部 夕里歌	理事	井原 佑
事務局	武部 純美	監事	渡部 仁一	監事	井原 龍雄

3月12日(土)

運営委員会・事業委員会

合同視察研修会



運営委員会・事業委員会合同視察研修会として、直江コミュニティセンターを奥出雲に向けて出発しました。

雪の残る山道を通り、まず奥出雲たたらと刀剣館へ到着。ガイドの石原さんより、昔は砂鉄を集め刀になるまでには沢山の人手や様々な工程が必要であった、と解説していただき、実際に実演場で迫力ある鍛錬を見学しました。続いて、雲州そばろん伝統産業会館を訪問し、大小様々なサイズのソロパン、各国の歴史ある計算術の道具などを見学しました。

昼食には、川西そば工房で奥出雲町産蕎麦粉を水車で時間をかけて挽いた、薫り高いそば粉を使用した手打ちそばをいただきました。

その後、「きのこの女王」といわれる舞茸を栽培されている、舞茸奥出雲工場へ行き、ガイドの土居さんより、自然界に近い環境で管理、育成するための、菌糸独特の香りのする施設を案内していただきました。

続いて、絲原記念館ではガイドの飯家さんより、家伝の美術工芸品や有形民俗資料、古文書などを展示公開されている資料館として、たたら製鉄師でもあった絲原家の歴史を紹介していただきました。第1展示棟、第2展示棟と別れており、それぞれ季節に合わせて展示されている、絲原家にゆかりの品々を拝見して廻りました。最後に、館内に併設されている、喫茶・茶房十五代でお茶をいただき、充実した研修会となりました。



ふれあいサロン

3月23日(水)

中屋ごんべえさんによる出雲弁落語

松江南高校落語研究会OB会の中屋ごんべえさんに、慣れ親しんだ出雲弁での、笑いのある楽しい落語を披露していただきました。



ひまわりグループ

5月11日(水)

ごきぶりダンゴ作り

ひまわりグループでは、ごきぶりダンゴを作って、一袋100円で販売しています。他にも、EM活性液、EM石鹸を作って販売しています。(各100円)



8月29日(月)~8月31日(水)の3日間、島根大学医学部看護の5~6人の生徒さんが直江コミセンへ自習体験に来られます。その際、町内を回り、写真撮影をされたり、お声がけさせていただく事があります。また、撮影された写真は、学校での活動報告資料に使われる事もありますので、ご了承ください。学生たちの活動に、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

直江コミュニティセンターからのお知らせとお祝い
島根大学医学部看護学習について

お願い
コミセンでは、行事やイベントの際に写真撮影をし、コミュニティセンター報やホームページに掲載しています。ご理解ご協力をお願いします。

街頭防犯カメラ運用開始式

3月8日(火)、出雲村田製作所から寄贈された街頭防犯カメラをアバンセコーポレーションさんの協力を得て設置しました。
今回設置した場所は、中部小学校児童の通学路であり、地域の皆様や中部小学校の児童から喜びの声が上がっていました。



4月12日(火) あいさつ運動

令和4年度を迎え、入学式の翌日の4月12日(火)に中部小学校の校門や昇降口に立って、登校する子どもたちに、青少年育成協議会・子ども見守り会・青パト隊の皆様と朝のあいさつ運動を行いました。児童の登下校など、子どもだけの時間が増えます、あいさつなど声かけをして、地域の皆さまと共に見守っていききたいと思っております。



直江地区一斉パトロール

3月11日(金)、中部小学校の児童の下校時刻に合わせて、直江地区青色防犯パトロール隊による一斉パトロールを実施しました。
斐川交番の曾田所長にも参加していただき、安心安全な地域づくりにむけた子どもの見守り活動が行われるなか、子どもたちは元気いっぱい下校していききました。



5月10日(火) 交通安全教室

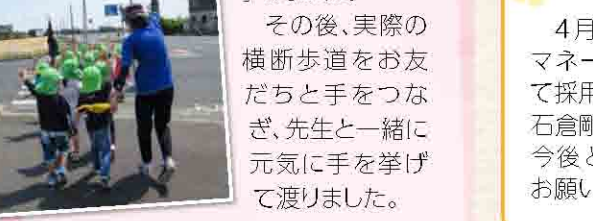
5月10日(火) 薄曇りの肌寒い日でしたが、中部小学校3・4年生の自転車を使っての交通安全教室があり、直江青パト隊も4名お手伝いで参加しました。斐川交番から3名来られ、プレーキの掛け方、乗り降りの際の注意点などを指導されました。また地域の皆さまも4名参加され、子どもたちは皆さんからの指導を受け自転車走行の練習をしました。



中部幼稚園交通安全教室

中部幼稚園の交通安全教室へ、直江青パト隊もお手伝いで参加しました。斐川交番から指導に来られ、地域の方も参加され、園内で横断歩道を渡る時などの交通ルールを学びました。

その後、実際の横断歩道をお友達と手をつなぎ、先生と一緒に元気に手を挙げて渡りました。



斐川交番 直江地区担当者紹介

斐川交番所長の山根一と申します。交番は勤務員が毎日交代で勤務しています。よろしくお願いいたします。

今年の4月から斐川交番で勤務することになった宮本です。一生懸命に頑張るので、よろしくお願いいたします。

新職員紹介
4月よりチーフマネージャーとして採用されました、石倉剛と申します。今後ともよろしくお願いいたします。



TOPICS ふるさと直江の地形地質景観 Vol.6

前回は、直江町の南側に、北北西-南南東に伸びる②丘陵状の低い山地の地層のうち、北端部に近い位置に分布するi)段丘堆積物とii)斐川層の砂岩について述べました。今回は、斐川層の南側で、堀切地区と結地区との境界付近から、簸川南広域農道付近まで分布するiii)布志名層の泥岩・砂岩について述べたいと思います。この布志名層も新第三紀中新世の堆積岩で、主に半深海に堆積した地層です。北側の斐川層との堆積年代に大きな時間差はないようですが、わずかに布志名層の堆積年代が古いとされています。

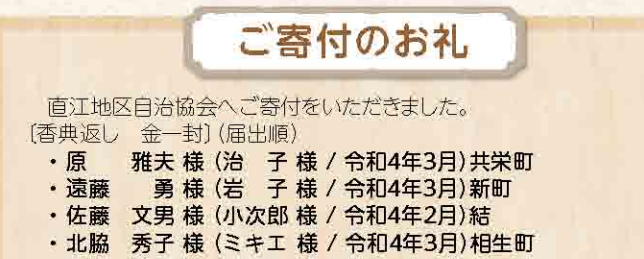
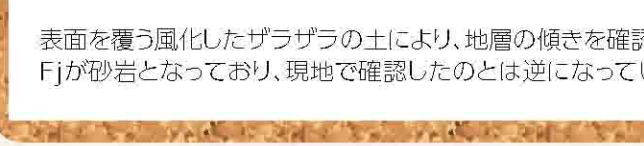
前回の調査で確認した段丘堆積物・斐川層砂岩の露頭位置を地質図上に示していませんでしたので、今回の布志名層の露頭(写真撮影)位置とあわせて右図に示します。布志名層の大きな露頭Aは、簸川南広域農道と村田道路(通称)のT字交差点北西側にある市居年之様の所有地にあります。



露頭Aでは、東に向かって30°以上傾斜した地層が見られます。前回の写真で示した斐川層砂岩の地層の傾斜は、あまり大きくありませんでしたが、露頭Aの布志名層「砂岩」は、堆積後の地殻変動により、大きく傾斜したと思われます。

また、露頭Bでは、灰色の泥岩が見られますが、上記露頭Aの砂岩や、斐川層砂岩が細粒の砂が固まっていたのに対し、その名の通り粘土が固まった軟らかい岩で、表面は風化が進み、一見するとガラガラの状態になっています。ここでは、のり面に生じた樹木や、表面を覆う風化したガラガラな土により、地層の傾斜を確認することは困難です。なお地質図では青色の記号Fmが泥岩、緑色のFjが砂岩となっており、現地で確認したのとは逆になっています。近年、土砂災害が多発するため、道路建設や造成による切土のり面は、すぐにコンクリートの枠や、植生で覆われてしまい、地層を詳しく観察できる露頭が少なくなりました。

直江の丘陵状低山地を構成する地質としては、i)段丘堆積物・ii)斐川層砂岩・iii)泥岩を主体とする布志名層の他に、iv)大森層砂岩(地質図の橙色、記号Os)が南西端のごく一部に分布すると思われていますが、分布範囲が狭いため、観察できるが現状で不安です。出雲地方産の石材として有名な(来待石)は本層に属するとされており、直江地区でも見つけることができるか、次回をご期待ください。



ご寄付のお礼

直江地区自治協会へご寄付をいただきました。
(香典返し 金一封) (届出順)
・原 雅夫 様 (治 子 様 / 令和4年3月) 共栄町
・藤原 勇 様 (岩 子 様 / 令和4年3月) 新町
・佐藤 文男 様 (小次郎 様 / 令和4年2月) 結
・北脇 秀子 様 (ミキエ 様 / 令和4年3月) 相生町
・服部 保 様 (哲 様 / 令和4年4月) 東本町
・黒田 光寿 様 (伊 代 様 / 令和4年5月) 共栄町内
・大西 真紀 様 (スギエ 様 / 令和4年5月) 東本町
()内は故人
ありがとうございました。

直江地区自治協会を通じて、社会福祉団体等へ配分し、有効に活用させていただきます。

直江地区自治協会へご寄付をいただきました香典返しについて、令和4年度は、下記のとおり、分配させていただきますので、お知らせいたします。ご寄付いただいた方、大変ありがとうございます。

○各団体に寄付
出雲市立中部幼稚園、直江親子会、直江一式師保存会、直江地区人権・同和教育推進協議会、直江ふれあいサロン、ひまわりグループ、直江絵手紙の会、直江陶芸クラブ、直江カローリング愛好会
○直江地区寿昌クラブ(4団体)

直江地区自治協会へご寄付をいただきました。香典返し(金一封)届出順: 原雅夫様(治子様/令和4年3月)共栄町、藤原勇様(岩子様/令和4年3月)新町、佐藤文男様(小次郎様/令和4年2月)結、北脇秀子様(ミキエ様/令和4年3月)相生町、服部保様(哲様/令和4年4月)東本町、黒田光寿様(伊代様/令和4年5月)共栄町内、大西真紀様(スギエ様/令和4年5月)東本町。()内は故人。ありがとうございました。

直江地区自治協会を通じて、社会福祉団体等へ配分し、有効に活用させていただきます。

直江地区自治協会へご寄付をいただきました香典返しについて、令和4年度は、下記のとおり、分配させていただきますので、お知らせいたします。ご寄付いただいた方、大変ありがとうございます。

○各団体に寄付
出雲市立中部幼稚園、直江親子会、直江一式師保存会、直江地区人権・同和教育推進協議会、直江ふれあいサロン、ひまわりグループ、直江絵手紙の会、直江陶芸クラブ、直江カローリング愛好会
○直江地区寿昌クラブ(4団体)

直江コミュニティセンターからのご案内

●近日開催イベントについて
※詳細については配布チラシ・ホームページにてお知らせいたします。

- ★体操教室 (4月~年10回)
- ★コンサート (8月)
- ★ふるさと探訪 (8月)
- ★こども日帰りキャンプ (夏休み期間中)
- ★夏休み子ども教室 (夏休み期間中)
- ★木に学び木であそぶ~チャレンジノゾクリ~ (夏休み期間中)
- ★なおい花いっぱい活動 (9・10月)
- ★防災セミナー (9月)
- ★子育てに関する講座 (9月)
- ★なおえ健康ウォーク (10月)

※新型コロナウイルスの影響で、変更や中止になる場合があります。